

BITS 2013

Vision in



“つなぐ力”でビジネスを変える。

最適なICTの追求と提供

日本ユニシス株式会社
代表取締役 常務執行役員
システム技術部門 部門長
向井 丞

UNISYS

～中期経営計画の達成に向けて～

①ICTの最適化を実現できる

No.1パートナー

③ICTを活用し社会基盤の提供に
貢献できるパートナー

②ICTを梃子にお客様に
付加価値を提供できるパートナー

2.共創/BPOビジネス
モデルの確立

3.社会基盤ビジネス
への進出

1.コアビジネス※の拡大

DNP連携

マーケティング・販売連携

ソリューション事業

クラウド事業

ソリューション
サービスの強化

サービス連鎖の強化

グローバル
支援強化

インフラ
サービスの強化

運用・保守
サービスの強化

技術力強化

UNIADEX

ユニアデックス株式会社

基盤/運用技術の集結

システム技術部門



USOLグループ

※システムインテグレーション&ネットワークインテグレーション

市場動向

- ・政策、法制度、規制等
- ・IT利用側(産官学民):
利活用、イノベーション等
- ・IT提供企業:
市場ポジション、競争戦略等

お客様の動向

- ・注目技術の経年変化
例: Gartner 重要な戦略的テクノロジー
- ・各種技術の進化予想
例: 経済産業省/NEDO技術戦略マップ
Gartner ハイプサイクル

技術動向

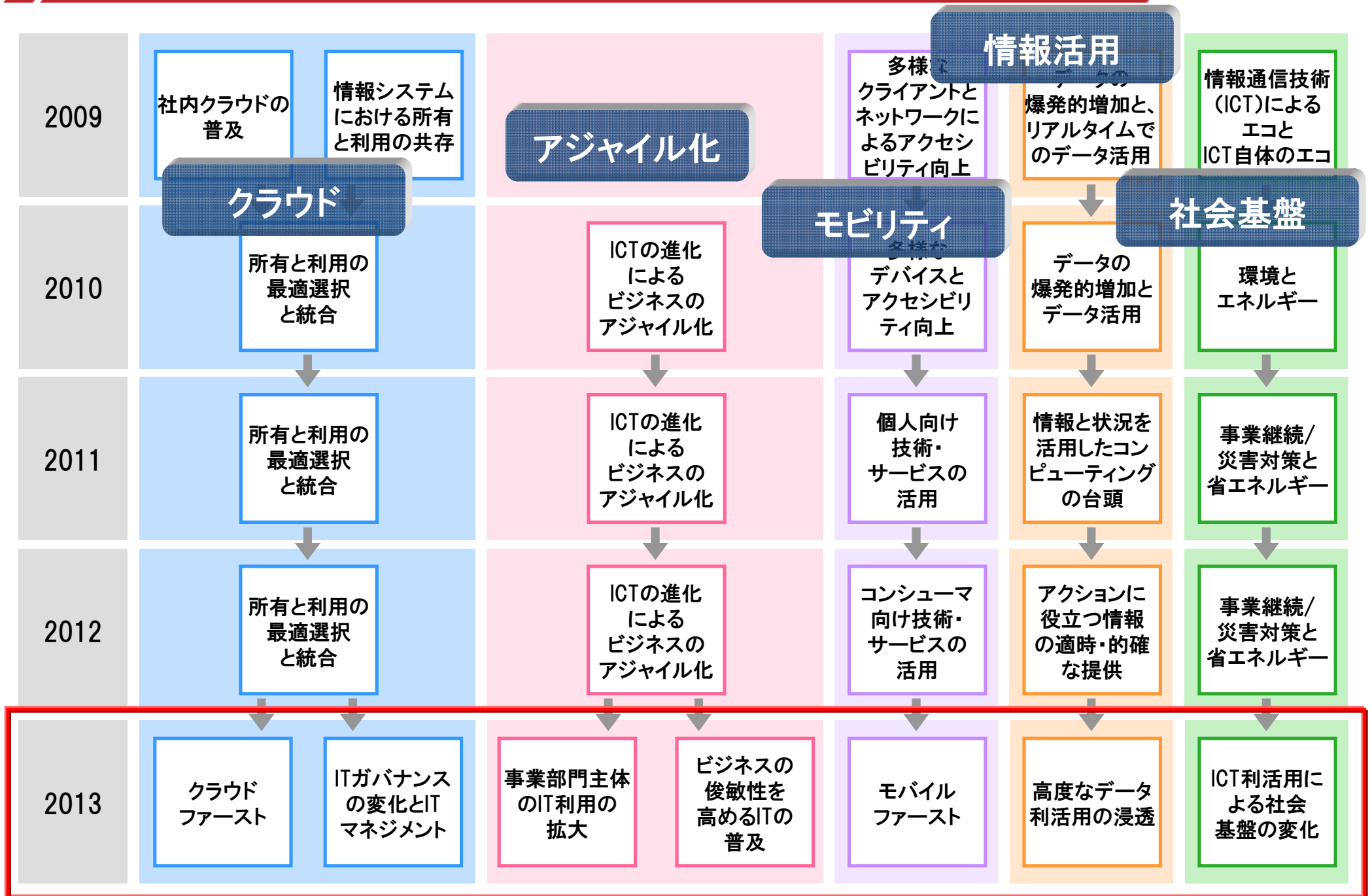
3～5年先のお客様における
ICT活用の未来像を

Technology Foresights

として2009年より毎年策定

※Foresights=先見の明、将来の展望

Technology Foresights歴史



クラウド

クラウドファーストに向けて(所有と利用の最適選択と統合から)

ITガバナンスの変化とITマネジメント

アジャイル化

事業部門主体のIT利用の拡大

ビジネスの俊敏性を高めるITの普及(品質+高速開発技術)

モビリティ

モバイルファーストに向けて(個人向け技術・サービスの活用から)

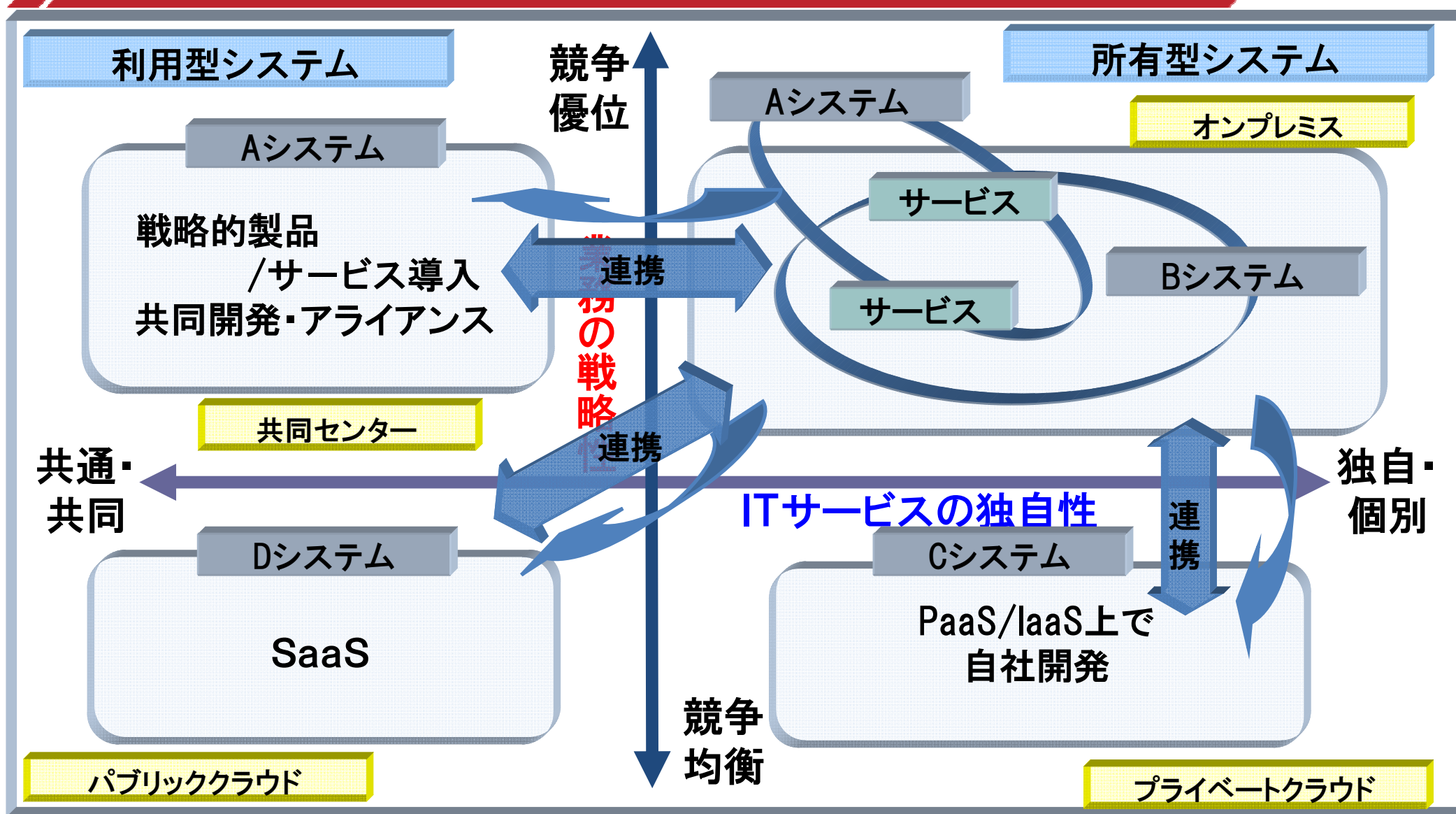
情報活用

高度なデータ利活用の進展(ビッグデータを支える技術)

社会基盤

ICT利活用による社会基盤の変化

クラウドファーストに向けて(所有と利用の最適選択と統合から)



・仮想化技術とクラウドを利用した基盤統合技術 **U-Cloud^{3-****}** since2008

・コンポーネント化技術 ・社内外サービス連携による「つなぐ」技術

クラウドファーストに向けて(所有と利用の最適選択と統合から)

ICT基盤最適化サービスの全体像 (U-Modernize™)

目利き
(可視化)引越し
(基盤構築移行)お守り
(統合運用)企画(可視化)
U-Modernize™/ES提案(最適化)
U-Modernize™/OP開発/構築
U-Modernize™/TR運用/保守
U-Modernize™/MSICT基盤最適化
アセスメントサービス

情報収集

評価診断

改善(解決策)検討
→優先順位決定、提案

構築引越し関連サービス

- ・業務や運用プロセスを可視化
- ・収集した情報を元に改善策立案
- ・運用管理を標準化し継続的に改善

IP&A™

※ U-Modernize™は日本ユニシスの商標です。

Copyright © 2013 Nihon Unisys, Ltd. All rights reserved.

クラウドファーストに向けて(所有と利用の最適選択と統合から)

ビジネスの加速化がもたらす
クラウド活用の拡大



アプリケーション領域での
クラウド利用拡大

サービスの
評価・調達



複数のクラウドベンダの
サービス活用



サービスの
統合管理の必要性

クラウドサービス間連携

オンプレミス & クラウドサービス間連携

オンプレミス

CSB(クラウドサービスブローカー)

クラウドサービスプロバイダ



調達、統合、マネジメント

サービスカタログ

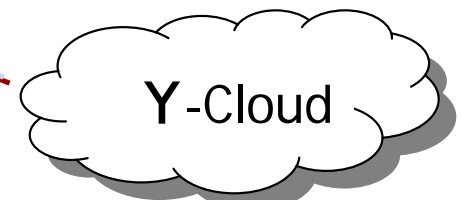
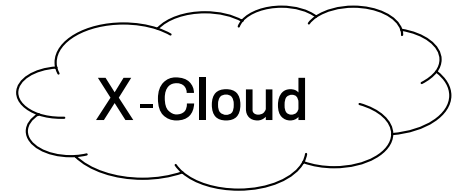
プロビジョニング

SLA監視

アクセスコントロール

アドミン

サポート



ビジネスの俊敏性を高めるITの普及(品質+高速開発技術)

日本ユニシスグループのシステム開発手法を集約

COBOL

Java

.NET

MIDMOST

Maia/LWF

Maris

MIDMOST/DE

MD-suite

実行フレームワーク

システム共通機能

開発標準

開発プロセスおよび
ドキュメント一式

開発環境

最適な開発運用/
構成管理環境

PM-suite (プロジェクト管理)

リユース型開発

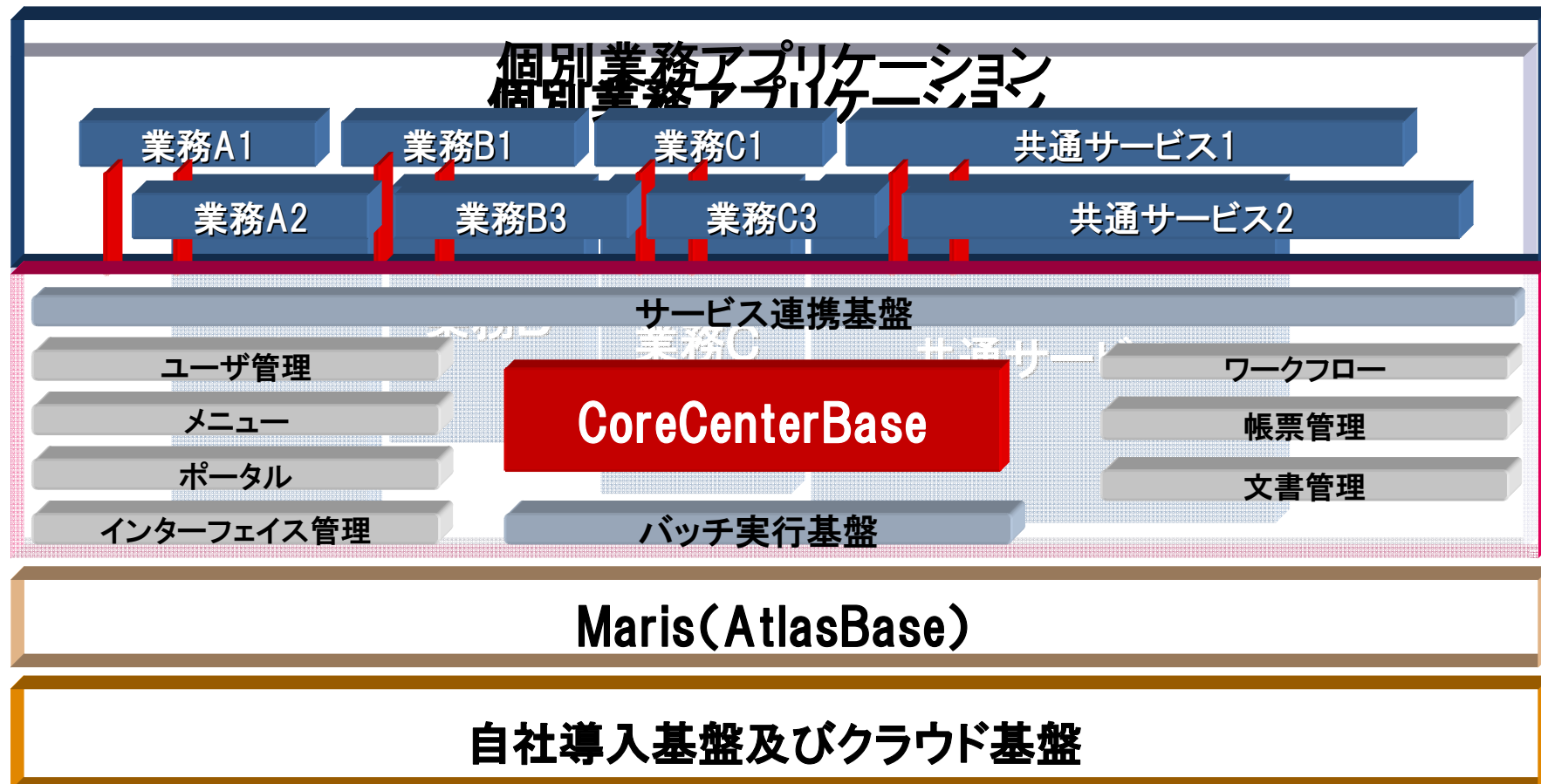
ポイント	<ul style="list-style-type: none">疎結合によるサービスの組合せ開発	ECラボ
目標	<ul style="list-style-type: none">現行比2~3割の工期短縮 EC系中心から、幅広い業種へ	実績のある標準サービス 資産と最新のWeb技術を 備えたEC専門組織

アジャイル型開発

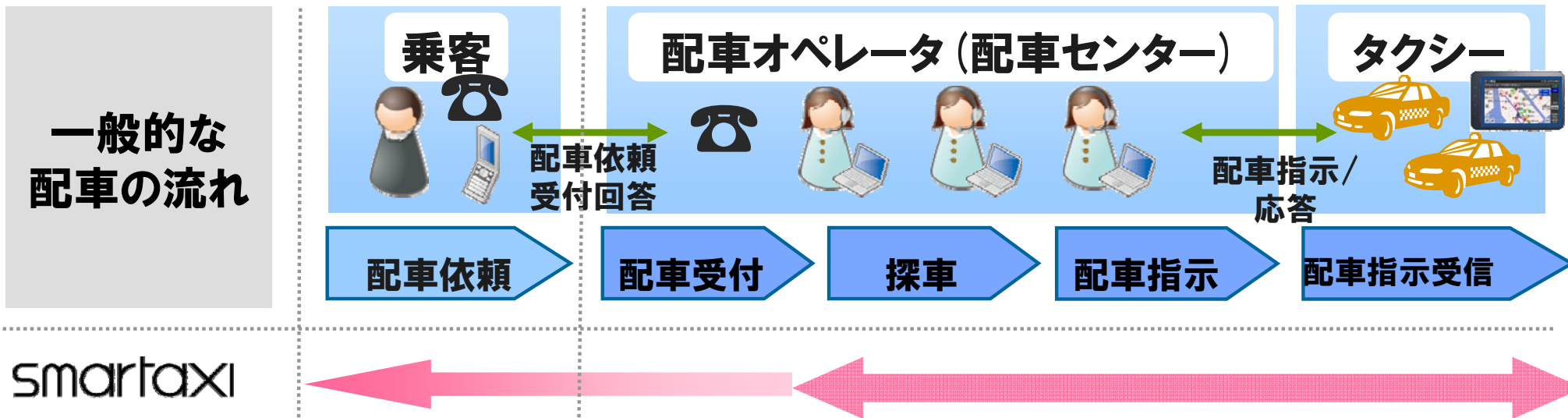
ポイント	<ul style="list-style-type: none">インクリメンタルな開発プロセス繰り返しリリース、リスクの早期発見	Rubyセンター
目標	<ul style="list-style-type: none">リリース優先型手法の実現	Rubyならびに アジャイル開発の 専任組織

リユース型開発:次世代統一AP基盤(CoreCenterBase)の構築

- SOAアーキテクチャの採用
- 個別コンポーネント構造・部品化
- 業務アプリケーションレイヤへの進化



アジャイル型開発:スマートフォン利用のクラウド型システム



トップ画面



配車注文詳細画面



配車中画面



配車確定画面



アジャイル型開発

スモールスタート

- ・最小限必要なものののみ市場へ提供し改善
- ・実感
- ・触れないとわからない
- ・新たなアイデアの取込

サーバ側: Ruby

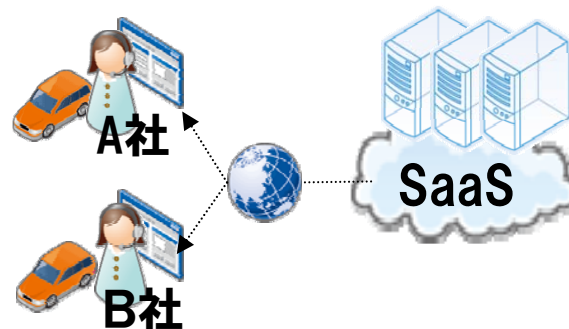
クライアント側:

ネイティブアプリ

クラウド インテグレーション

インターネット接続 構築運用の省略

共通クラウド



リユース型開発

スマートフォン端末

GPS機能

地図情報

3Gデータ通信

ビジネスの俊敏性を高めるITの普及(品質+高速開発技術)

BITS 2013

NIHON UNISYS GROUP
BUSINESS & ICT STRATEGY FORUM

統合性、柔軟性・迅速性および再利用性を追求することにより、
ビジネススピードへの確実な対応

クラウドインテグレーション

柔軟性・迅速性

統合性

再利用性

アジャイル型開発

リユース型開発

モバイルファーストに向けて(個人向け技術・サービスの活用から)

便利さと使いやすさで普及してきた個人向け技術の企業での利用が本格化

情報端末の変化

- Post-PC機器(スマートフォン、タブレット等)の普及
- 多種多様なデバイスからの情報へのアクセス

無線ネットワークの整備

- インターネットの利用可能場所の拡大
- 第4世代高速無線通信(LTE-Advance、WiMAX2)

ワークスタイルの変化

- いつでもどこでもオフィスへアクセス可能
- 個人所有機器の積極的な業務利用(BYOD+BYOA)

多種多様な
デバイス

セキュリティ

内部統制

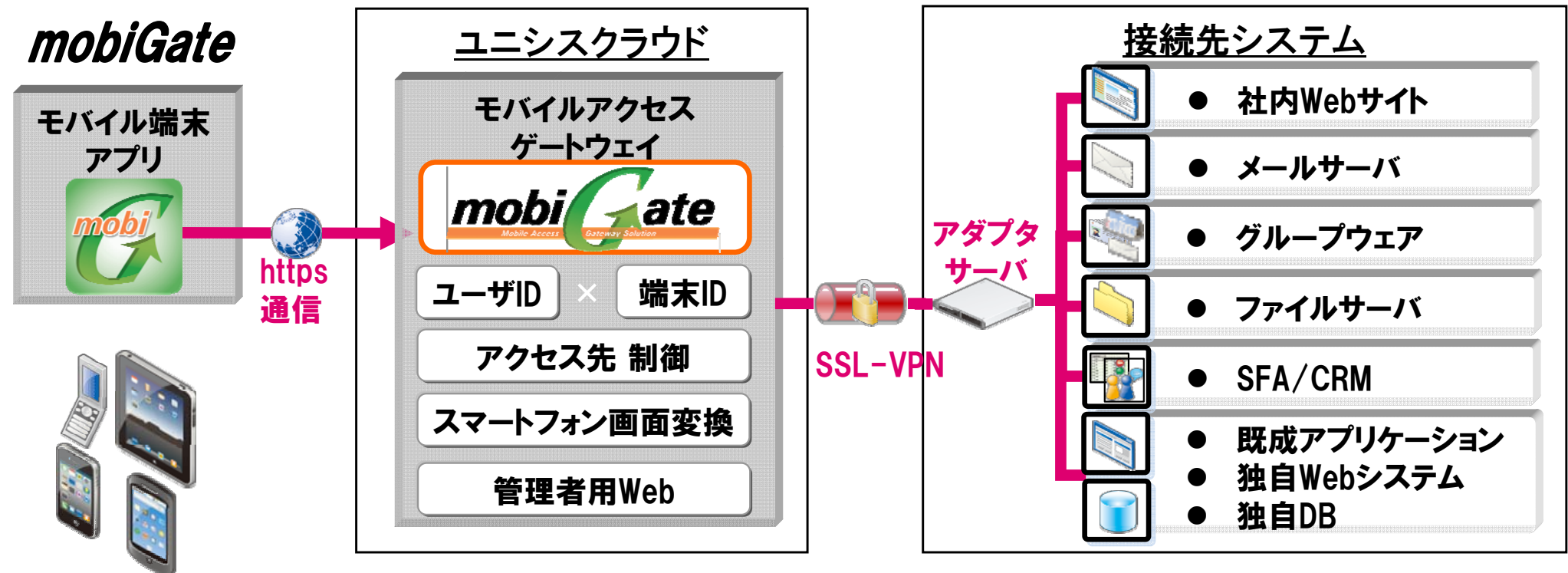
Enterprise Mobile Solution

モバイル端末管理
ソリューション
(MDM)

モバイルアクセスGW
ソリューション
(mobiGate)

シンクライアント
ソリューション
(CitrixXenApp)

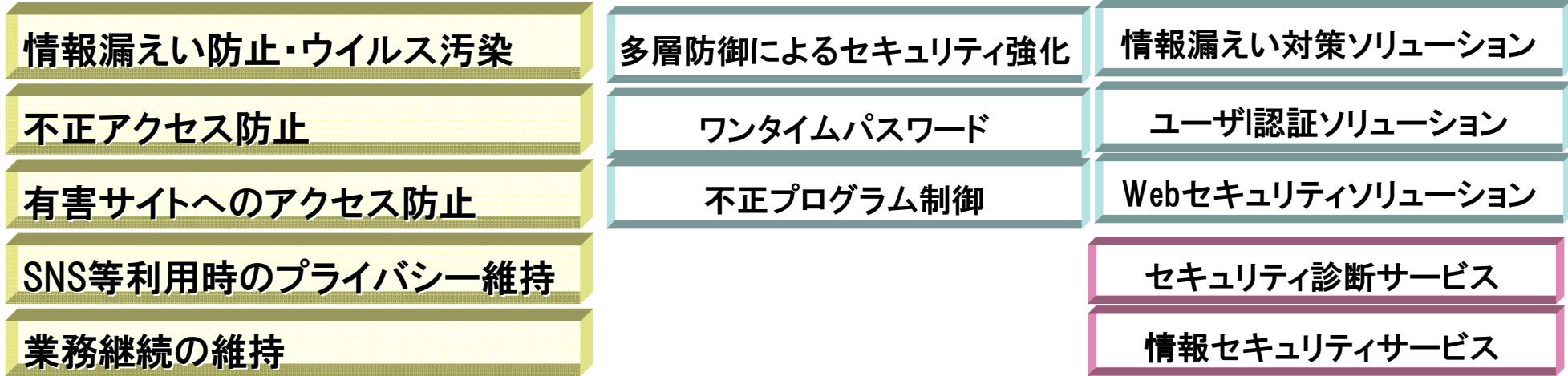
モバイルファーストに向けて(個人向け技術・サービスの活用から)



- | | | | | | |
|--------------------------|--|---------|-----------|-----|----------|
| Security | <ul style="list-style-type: none"> ● 端末にデータや履歴・キャッシュを残さない ● 多重認証、暗号化 | | | | |
| Multi-Device | <ul style="list-style-type: none"> ● マルチキャリア、マルチデバイス対応 | | | | |
| Usability | <ul style="list-style-type: none"> ● ドキュメントビューワを標準装備 ● ユーザインターフェース統一 | | | | |
| Multi-Application | <table border="1"> <tr> <td>グループウェア</td> <td>各種Webシステム</td> </tr> <tr> <td>CRM</td> <td>自社固有システム</td> </tr> </table> | グループウェア | 各種Webシステム | CRM | 自社固有システム |
| グループウェア | 各種Webシステム | | | | |
| CRM | 自社固有システム | | | | |

モバイルファーストに向けて(個人向け技術・サービスの活用から)

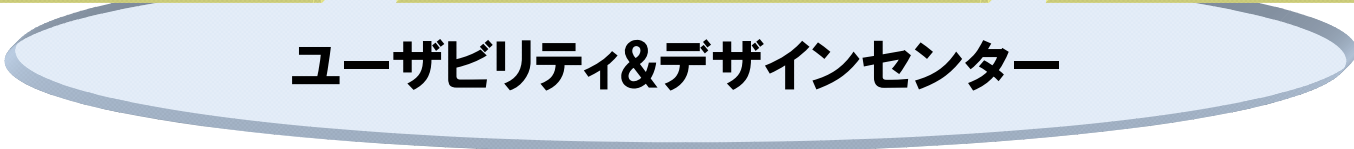
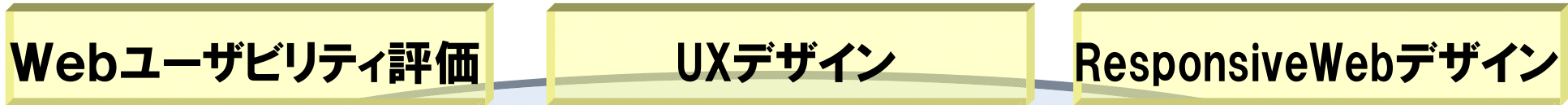
モバイルファーストに向けたセキュリティ対策



(活動例)日本スマートフォンセキュリティ協会
 ネットワークWG (NM)、デバイスWG(NUL)、調査分析WG (UAL)

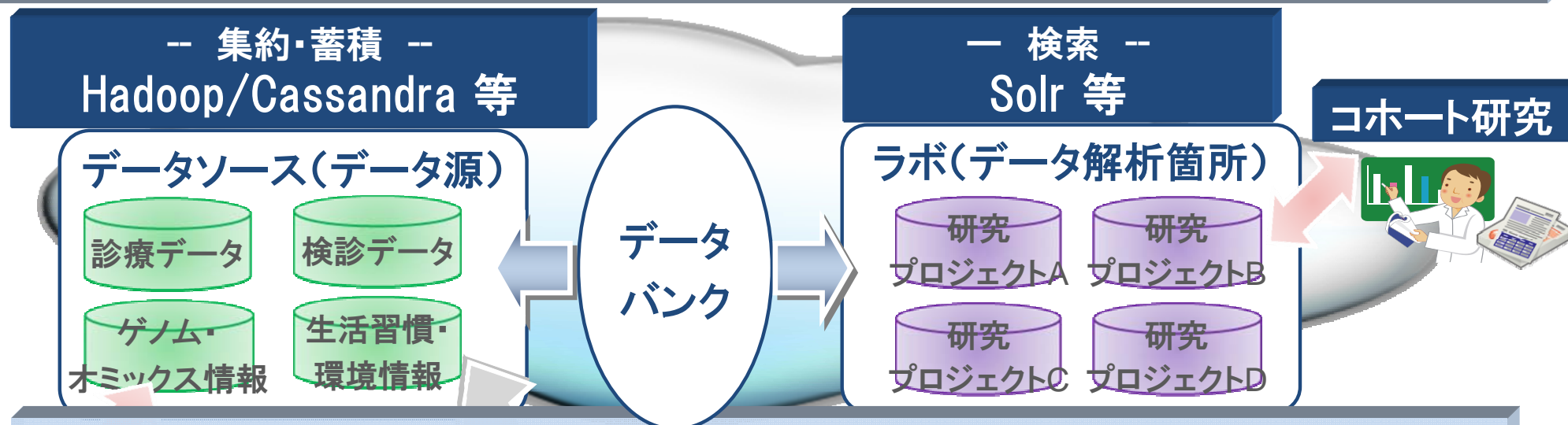


ユーザビリティに対する要求の変化への対応



ビッグデータの収集・蓄積・検索方法

適用事例: 徳島県(徳島大学病院)様 糖尿病疾病予防管理サービス事業支援 他
京都大学ゲノム医学センター様 コホート研究



■分散ファイル(テーブル)技術の開発と適用(特許出願中)

大

※『データ管理システムおよびデータ管理用プログラム』

■NUL独自のセキュリティ確保技術の適用検討(特許取得済)

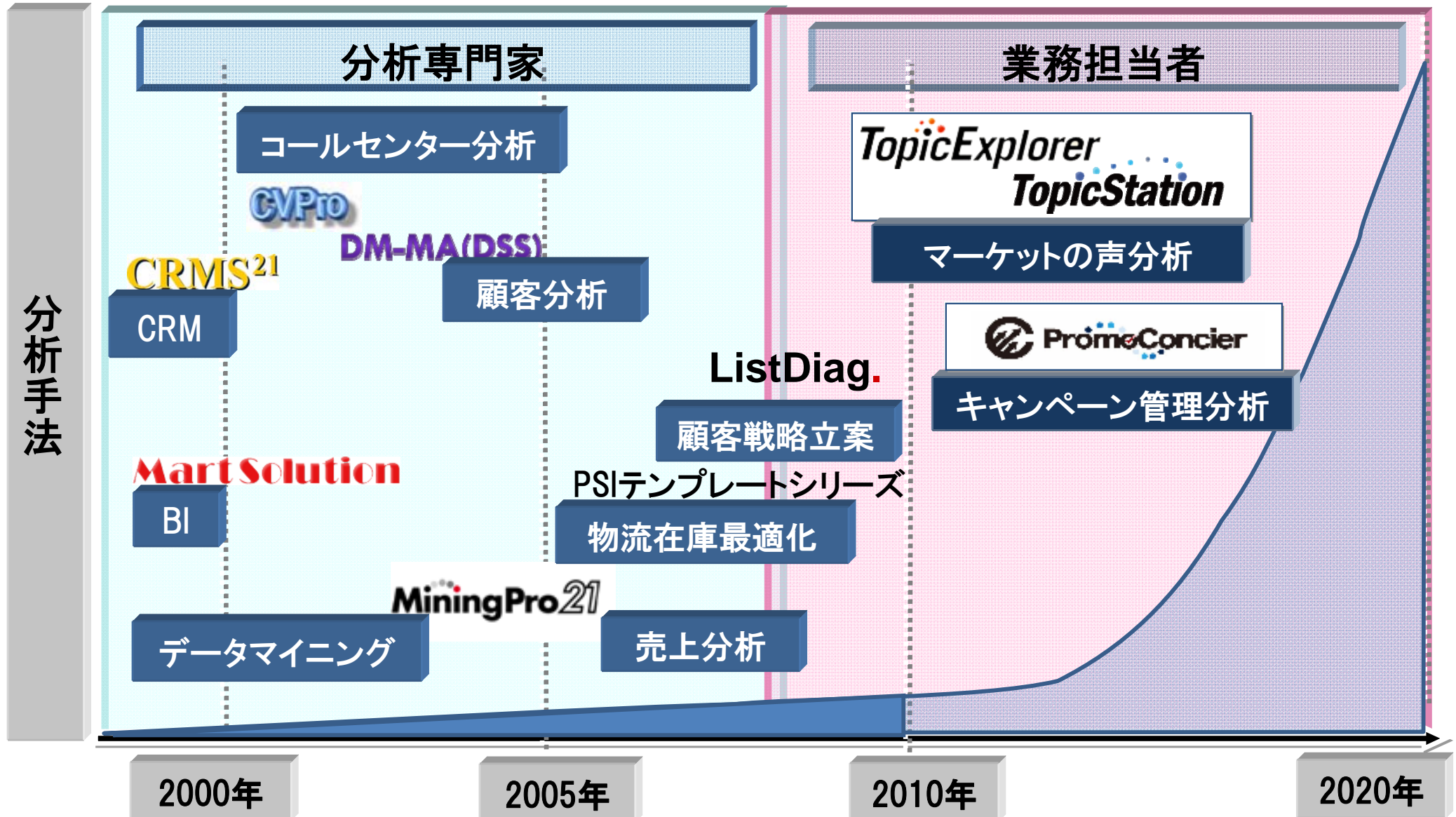
※『アクセス制御システム、認証サーバシステムおよびアクセス制御プログラム』(特許第4698751号)

- 各医療機関で規格化されていない大量データの集積

- 個人情報の除外・匿名化
- 研究計画に応じたデータ抽出・加工

高度なデータ利活用の進展(ビッグデータを支える技術)

巨大データを分析することで既存の事象に加えて新たな知見を獲得



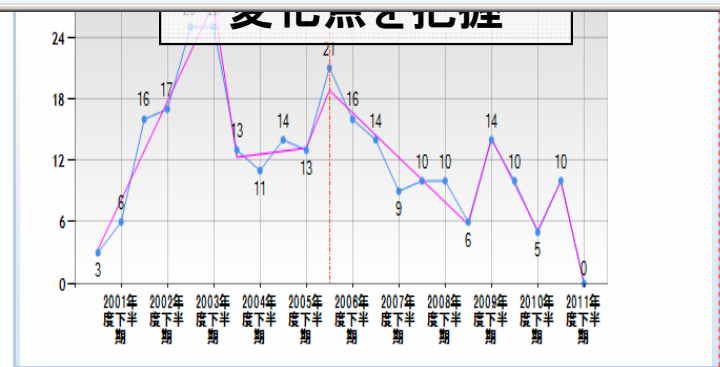
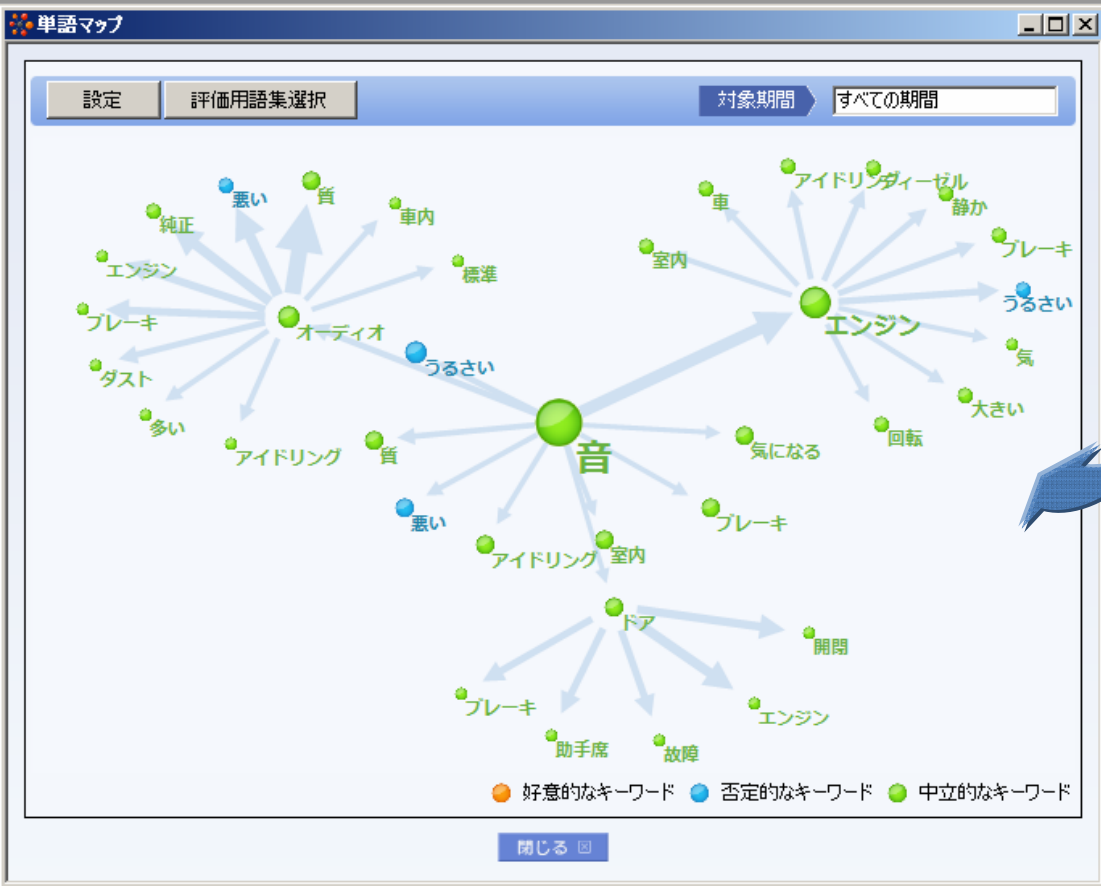
社内外のビジネスデータを統合的に可視化・分析(定性情報)

マーケットの声分析
(市場やお客様)

社外データ

ソーシャルメディア

Twitter/Facebook



キャンペーン/品質管理

SNS特有の表現に対する解析技術(SNSデータ分析技術)

口語の日本語形態素解析

テキストデータの特徴抽出

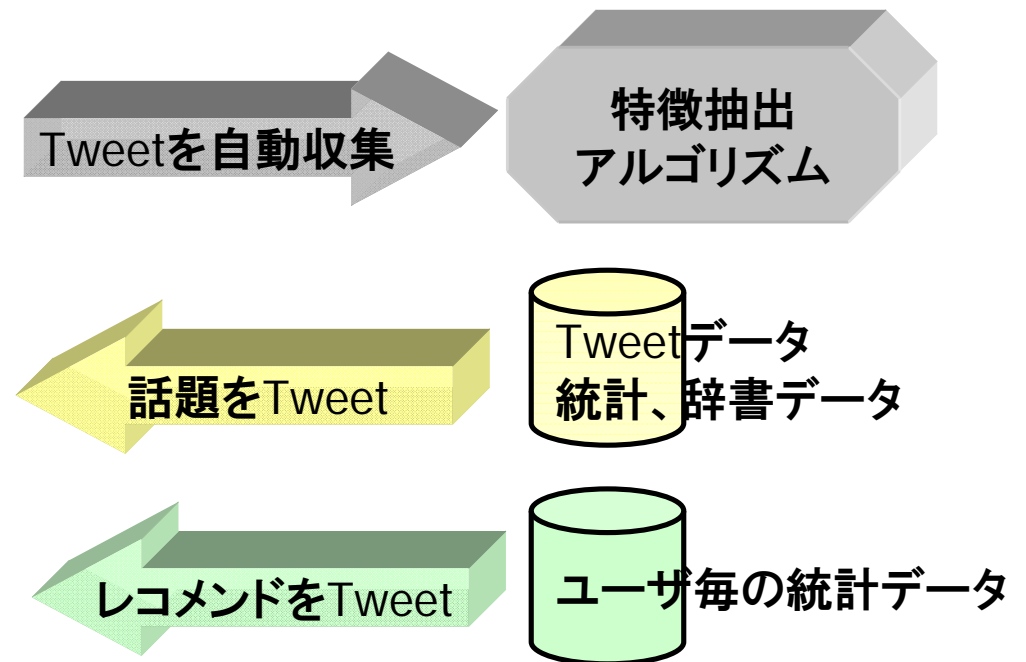
ユーザの特徴語を元にしたユーザのクラスタリング

Twitterボットの作成ノウハウ

不自然語の例

タイプ	例
長音記号の挿入	でーす、もしもーし
母音の挿入	やったあ、行けええ
小書き文字の挿入	見たああい
長音記号の置換	ありがとー
小書き文字の置換	かわいい
類似記号の置換	こwばwわ
顔文字	(o_o)

Twitter特徴語抽出ボット



カスタマーインテリジェンス

- 社内外データを用いた商品・顧客分析
 - ・ ソーシャルデータ分析
 - ・ コールセンター分析
 - ・ 在庫分析システム
- O2O
- フェリカを使ったデジタルサイネージ

コンプライアンス・統制

- ログ分析
 - ・ セキュリティログ分析
- モニタリング処理
 - ・ 金融犯罪モニタリング
 - ・ 画像認識による犯罪防止モニタリング

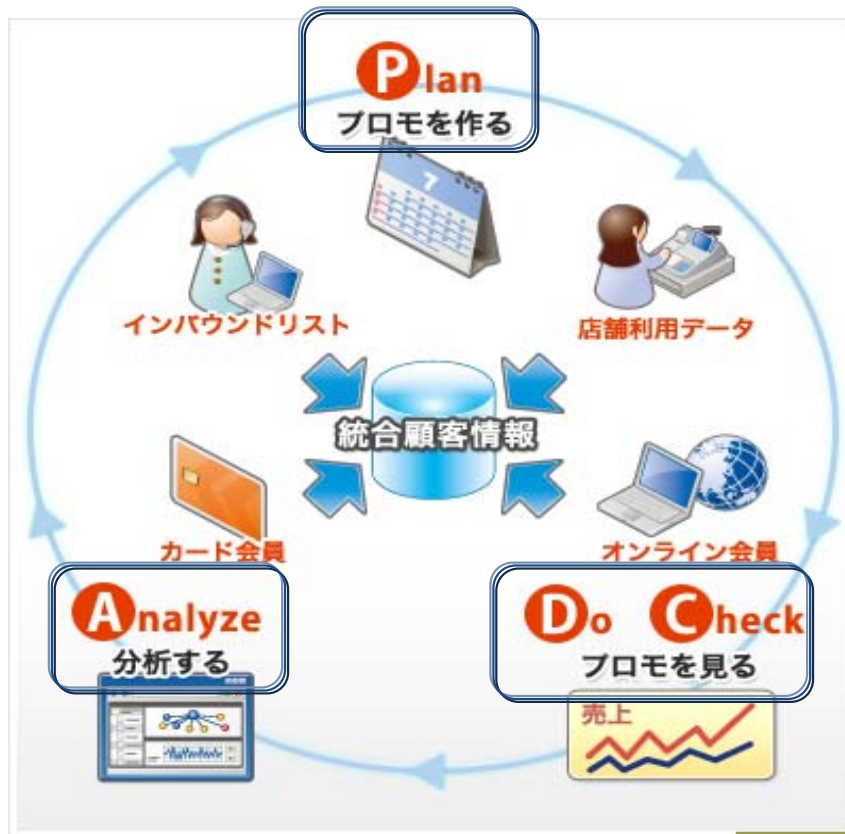
社会・公共・環境

- 予知・予兆検知・予防措置
 - ・ 運転情報を用いた効率化／品質改善(ドラレコ)
 - ・ マルチデバイスデータ(M2M)を用いた業務効率／改善
 - ・ システム保守やサポート強化
また故障や障害の予知・予防
- スマートオアシス等(BEMS、HEMS、CEMS等)

業務共通

- データ鮮度の高い商品分析
 - ・ 準リアルタイム帳票作成
- データ活用基盤
 - ・ バッチ処理時間の高速化
 - ・ 医療コホート基盤構築
 - ・ マスタ統合
- データ処理基盤構築

PromoConcier™ (One to Oneキャンペーン管理)(定量情報)



プロモーション作成機能(Plan)

業界初となる独自の確率手法(特許出願済)による「商品」と「顧客」の自動選定機能

ポータル監視・検証機能(Do,Check)

実行中のキャンペーンのレスポンスや売上など最新の状況を即時確認

プロモーション分析機能(Analyze)

様々な評価指標でプロモーションの実行結果をクロス集計・分析(ListDiag)

構造化データ対応

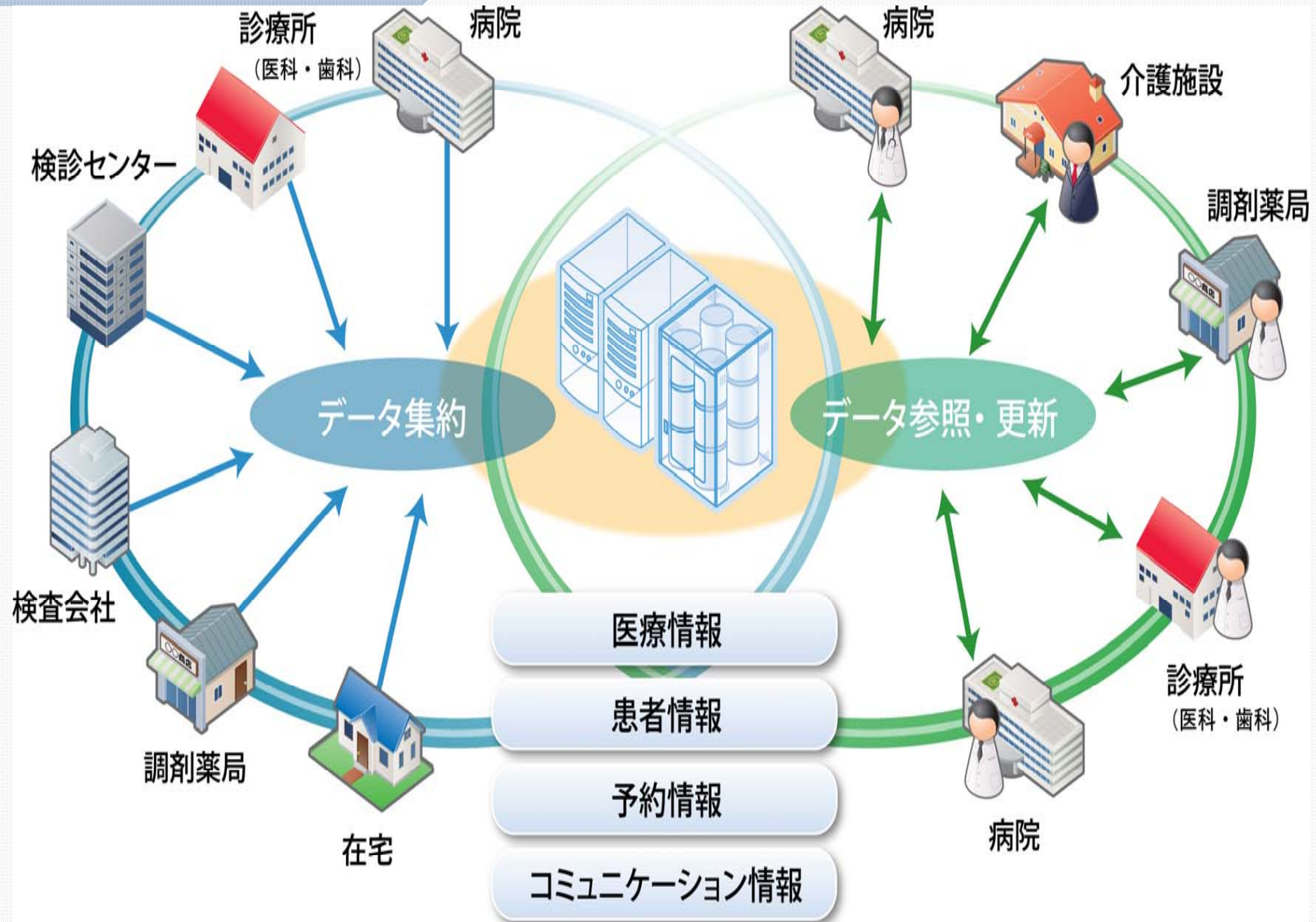
相乗効果

非構造化データ対応

ソーシャルメディア対応市場の声分析 *TopicExplorer TopicStation*

社会基盤で提供している技術の代表例

地域医療連携ネットワーク



日本ユニシスグループは
今まで培ってきた技術を継承し
時代に適合した
最適なICTを追及・提供します

